



「令和7年度 第1回脳卒中県民公開講座」開催のお知らせ

～脳卒中にならないために、なってしまった時のために～

茨城県は脳血管疾患で亡くなる方の割合が、人口10万対比で全国でもワースト上位（男性4位、女性5位）となることから、筑波大学附属病院と茨城県が連携し脳卒中・心臓病などの患者さんやご家族、各地の医療機関への情報提供・相談支援など包括的な支援を行うために筑波大学附属病院茨城県脳卒中・心臓病等総合支援センター（つくば市天久保2-1-1）が2022年7月に設立されました。

当センターでは日本脳卒中協会茨城県支部、およびNPO法人筑波脳神経外科研究会を共催に迎え、脳卒中の予防や、発症時の迅速な対処の重要性について理解を深めていただくことを目的として、今年度も「脳卒中県民公開講座」を開催いたします。

第1部では、筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学の山上教授とつるみ脳神経病院の細島副院長が登壇し、脳卒中の予防と治療についてお話しします。また、筑波大学附属病院の医師、看護師などのスタッフによる寸劇を通して、ご自身やご家族が「脳卒中かも!？」という状況になった時、どうしたら良いか、実践的かつ適切な行動を学んでいただけます。

脳卒中は早期発見が非常に重要であり、命にかかわる場合も多い病気ですが、本人が判断したり、自分で救急車を呼ぶことが難しい場合もあるため、ご家族にもわかってもらいやすいように「寸劇」という手法を取り入れました。また、お子様にも危険な兆候をわかってもらい、印象に残るよう工夫をしております。

第2部では、医療・看護の無料相談会を実施します。筑波大学附属病院 脳卒中科の現役医師や看護師に相談できる貴重な機会となります。普段の診察では時間が無くてなかなか聞けずにいること、不安に思っていることを、この機会に是非ご相談下さい。

開催概要

- ・日時：令和7年10月18日（土）13:00～15:00（12:30開場）
- ・会場：茨城県西生涯学習センター 多目的ホール
〒308-0843 茨城県筑西市野殿1371
- ・参加費：無料（定員となり次第、締切）



プログラム

<第1部> 講演会・寸劇（13:00-14:00）

- ・講演「脳卒中を防ぐ・治す」 筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学 教授 山上 宏
「当院における急性期脳梗塞に対する取り組み」 つるみ脳神経病院副院長 細島 理
- ・寸劇「脳卒中かも!？」 筑波大学附属病院スタッフ一同

<第2部> 各種無料相談コーナー（14:00-15:00）※当日番号札をお配りします。

- ・医師による脳卒中相談 / 看護師による血圧・血糖相談
脳卒中科の医師2名、看護師2名で相談会に対応します。

参加方法：下記URLもしくはQRコード、またはお電話にてお申し込みください。

<https://forms.gle/BGH6JdkiQBF76jQA8>



問合せ先：筑波大学附属病院 茨城県脳卒中・心臓病等総合支援センター
脳卒中県民公開講座事務局：高間/青池 電話：029-853-3696

※昨年度の様子

